

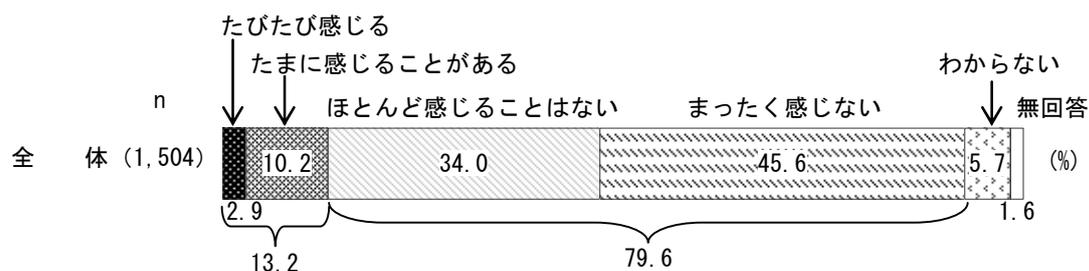
9 人権問題について

(1) 過去5年間に差別や人権侵害を受けたと感じたこと

◇『感じる』が1割台半ば

問37 あなたは、過去5年間に差別や人権侵害を受けたと感じたことはありますか。(○は1つ)

<図表9-1>過去5年間に差別や人権侵害を受けたと感じたこと



過去5年間に差別や人権侵害を受けたと感じたことがあるか聞いたところ、「時々感じる」(2.9%)と「たまに感じることもある」(10.2%)を合わせた『感じる』(13.2%)が1割台半ばであった。一方、「ほとんど感じることはない」(34.0%)と「まったく感じない」(46.5%)を合わせた『感じない』(79.6%)が約8割となっている。(図表9-1)

【地域別】

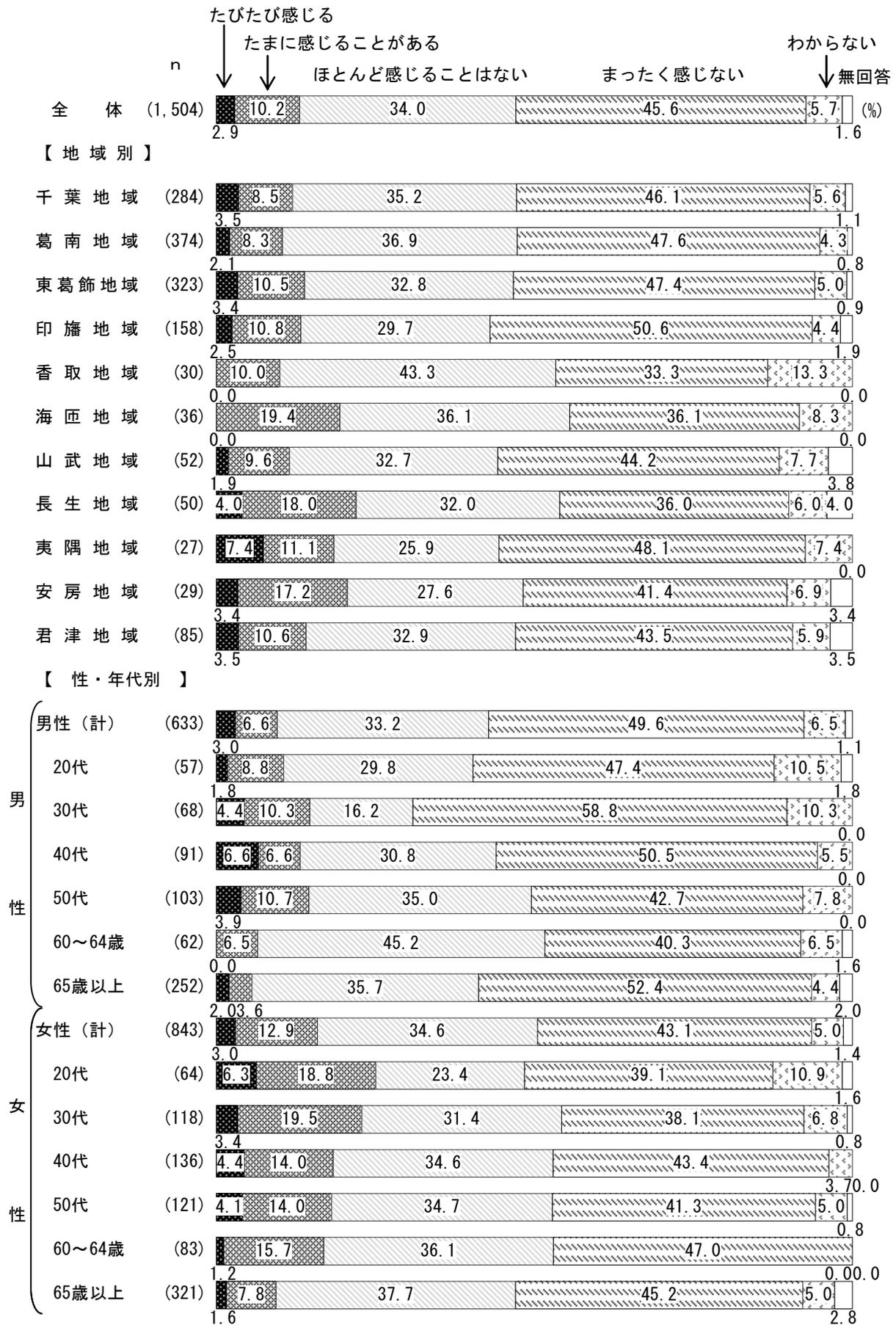
地域別にみると、『感じる』は“長生地域”(22.0%)で2割を超え、他の地域に比べてやや高くなっている(図表9-2)

【性・年代別】

性別でみると、女性の方が『感じる』(15.9%)が1割台半ばと高くなっており、性・年代別にみると、女性20代(25.0%)、女性30代(22.9%)で2割以上と、他の年代に比べて高くなっている。

(図表9-2)

<図表9-2>過去5年間に差別や人権侵害を受けたと感じたこと／地域別、性・年代別



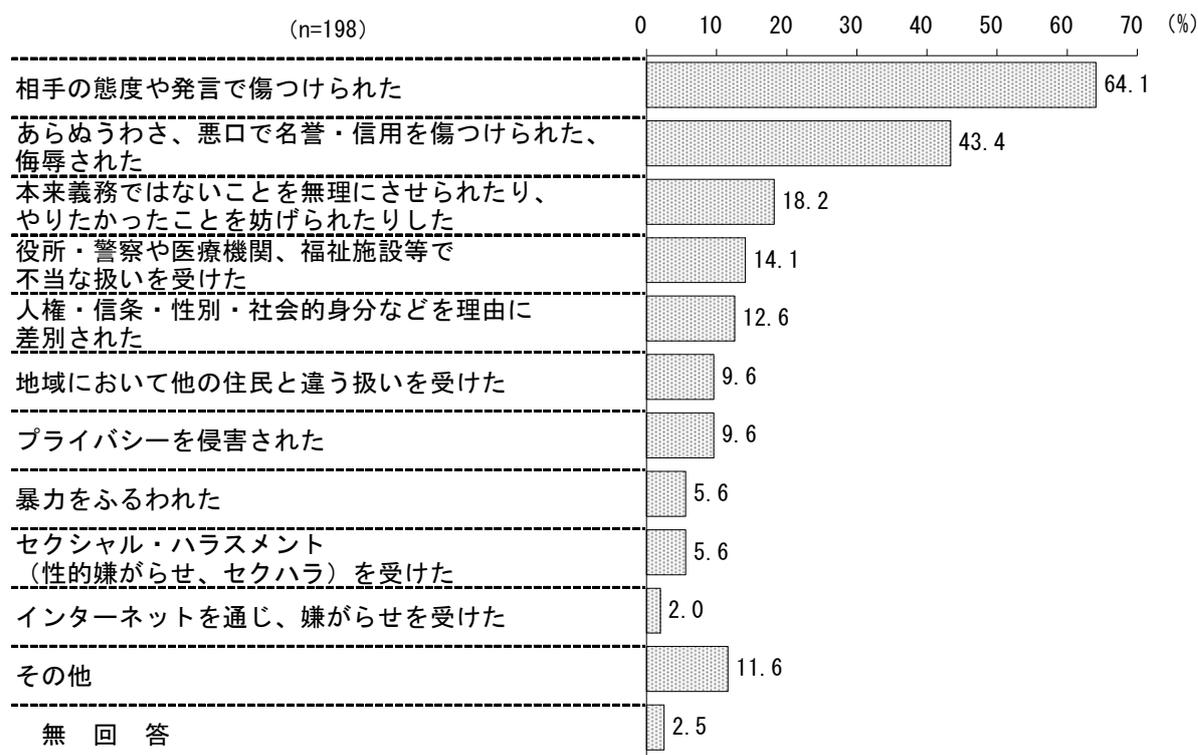
(2) 差別や人権侵害を受けた内容

◇「相手の態度や発言で傷つけられた」が6割台半ば

(問37で「たびたび感じる」「たまに感じる」のいずれかをお答えの方に)

問38 それはどのような内容ですか。(〇はいくつでも)

<図表9-3>差別や人権侵害を受けた内容(複数回答)



過去5年間に差別や人権侵害を受けたと「たびたび感じる」と「たまに感じる」人にとどのような内容かを聞いたところ、「相手の態度や発言で傷つけられた」(64.1%)が6割台半ばで最も高く、以下、「あらぬうわさ、悪口で名誉・信用を傷つけられた、侮辱された」(43.4%)、「本来義務ではないことを無理にさせられたり、やりたかったことを妨げられたりした」(18.2%)と続く。

(図表9-3)

【地域別】

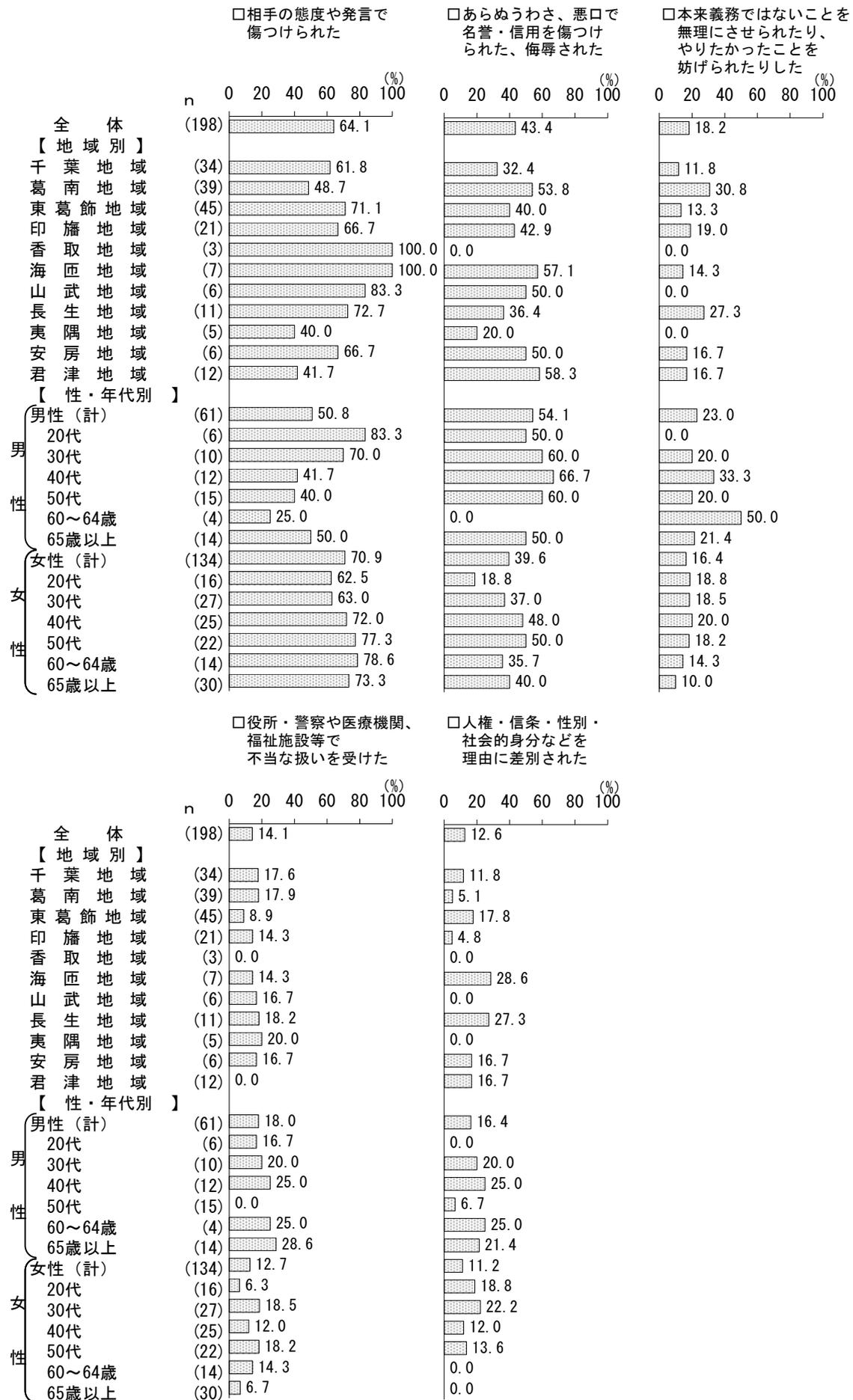
地域別にみると、「本来義務ではないことを無理にさせられたり、やりたかったことを妨げられたりした」は“葛南地域”(30.8%)で3割と他の地域に比べて高くなっている。(図表9-4)

【性別】

性別でみると、「相手の態度や発言で傷つけられた」は女性(70.9%)で7割、「あらぬうわさ、悪口で名誉・信用を傷つけられた、侮辱された」は男性(54.1%)で5割台半ばと高くなっている。

(図表9-4)

<図表9-4> 差別や人権侵害を受けた内容（複数回答）／地域別、性・年代別（上位5項目）



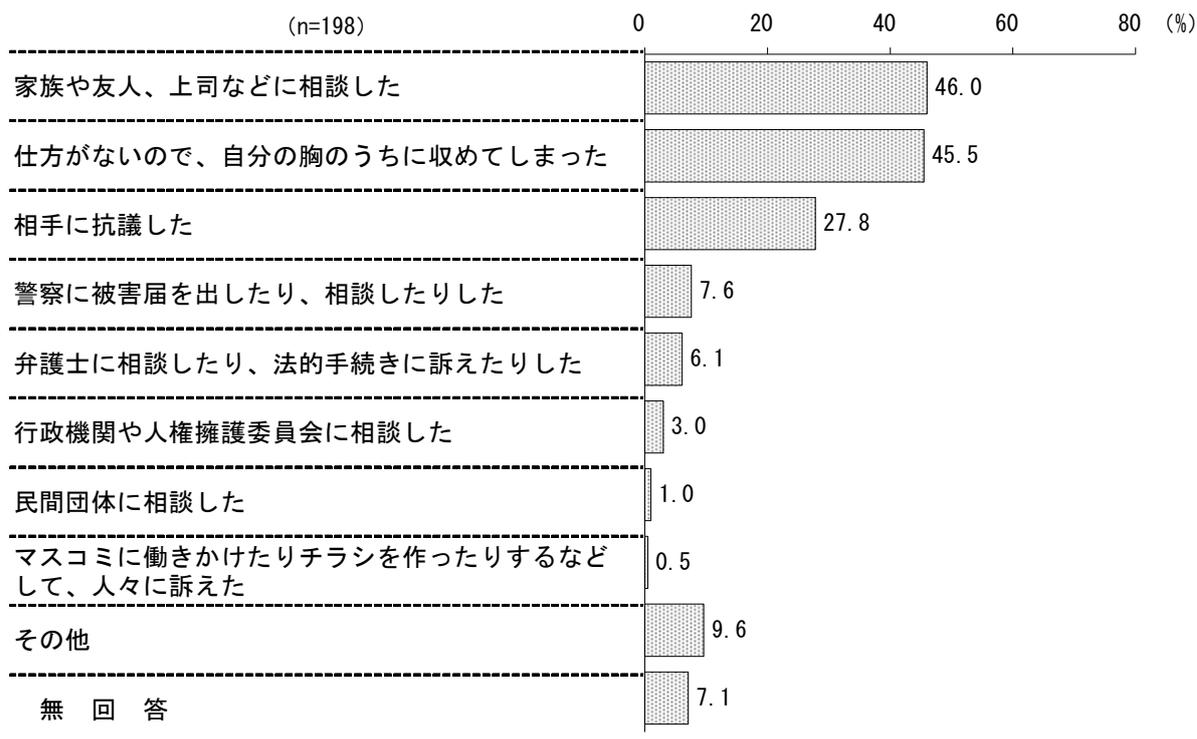
(3) 差別や人権侵害を受けた時の対応

◇「家族や友人、上司などに相談した」、「仕方がないので、自分の胸のうちに収めてしまった」が共に4割台半ば

(問37で「たびたび感じる」「たまに感じる」のいずれかをお答えの方に)

問39 あなたは、そのようなとき、どのような対応をしましたか。(○はいくつでも)

<図表9-5>差別や人権侵害を受けた時の対応(複数回答)



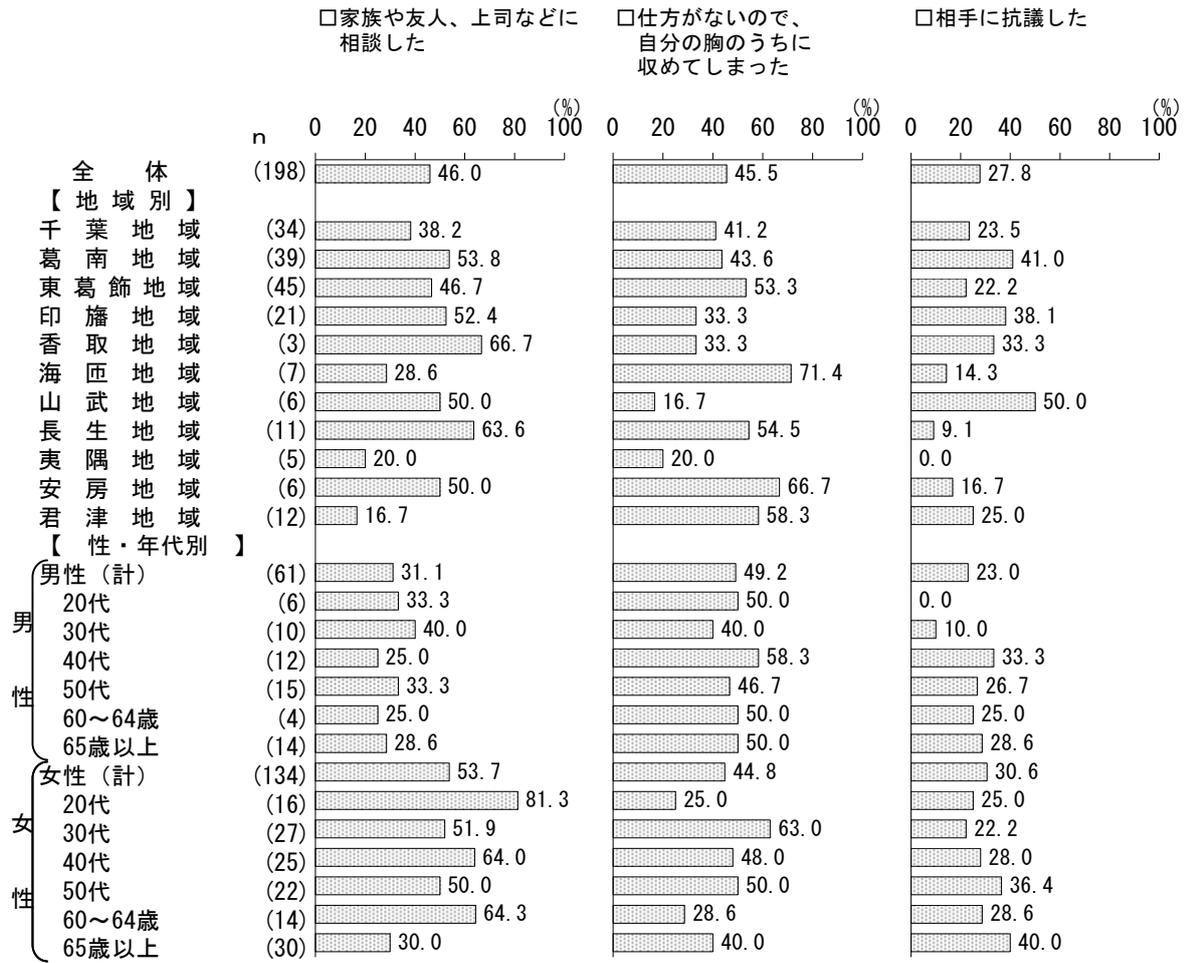
過去5年間に差別や人権侵害を受けたと「たびたび感じる」と「たまに感じることもある」人にどのような対応をしたかを聞いたところ、「家族や友人、上司などに相談した」(46.0%)、「仕方がないので、自分の胸のうちに収めてしまった」(45.5%)が共に4割台半ばと高く、以下、「相手に抗議した」(27.8%)と続く。(図表9-5)

【性・年代別】

性別で見ると、「家族や友人、上司などに相談した」は女性(53.7%)の方が5割台半ばと高く、性・年代別にみると、女性の20代(81.3%)で高くなっている。

「仕方がないので、自分の胸のうちに収めてしまった」は女性30代(63.0%)で6割台半ばと、他の年代に比べて高くなっている。(図表9-6)

<図表9-6>差別や人権侵害を受けた時の対応（複数回答）／地域別、性・年代別（上位3項目）



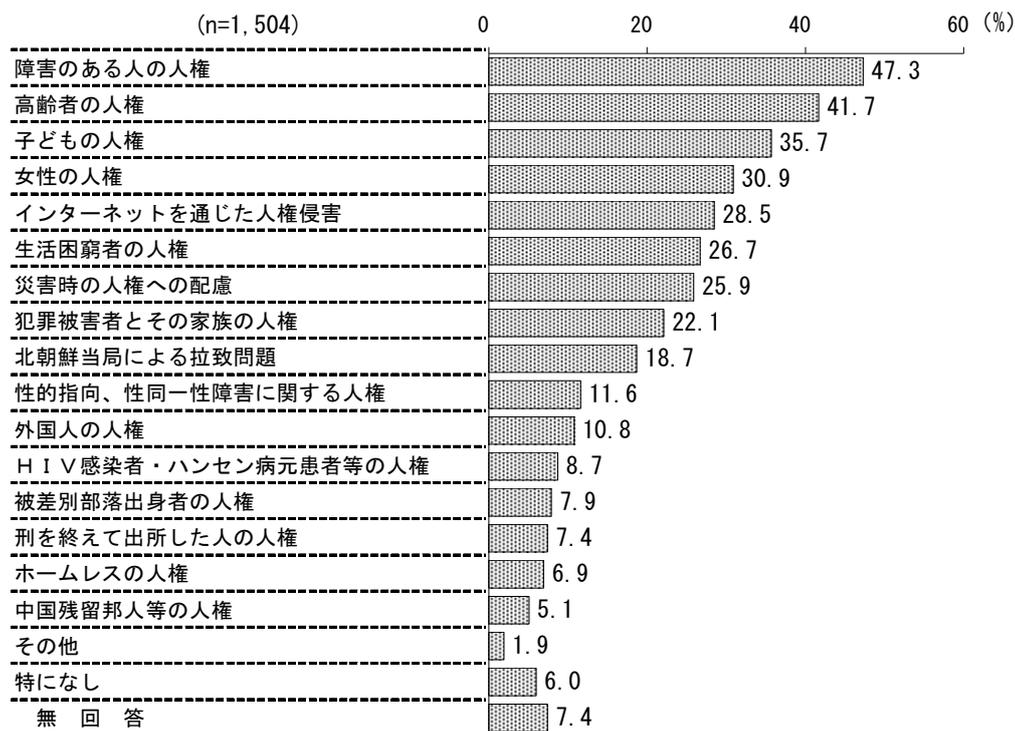
(4) 今まで以上に啓発すべき人権問題

◇「障害のある人の人権」が約5割と最も高い

問40 千葉県では、さまざまな人権問題について、その解決のための啓発に取り組んでいます。あなたは、今後、どの問題について今まで以上に啓発すべきと思いますか。

(〇はいくつでも)

<図表9-7> 今まで以上に啓発すべき人権問題 (複数回答)



さまざまな人権問題について、今後、今まで以上に啓発すべき内容としては、「障害のある人の人権」(47.3%)が約5割と最も高く、以下、「高齢者の人権」(41.7%)、「子どもの人権」(35.7%)、「女性の人権」(30.9%)、「インターネットを通じた人権侵害」(28.5%)、「生活困窮者の人権」(26.7%)と続いている。(図表9-7)

【地域別】

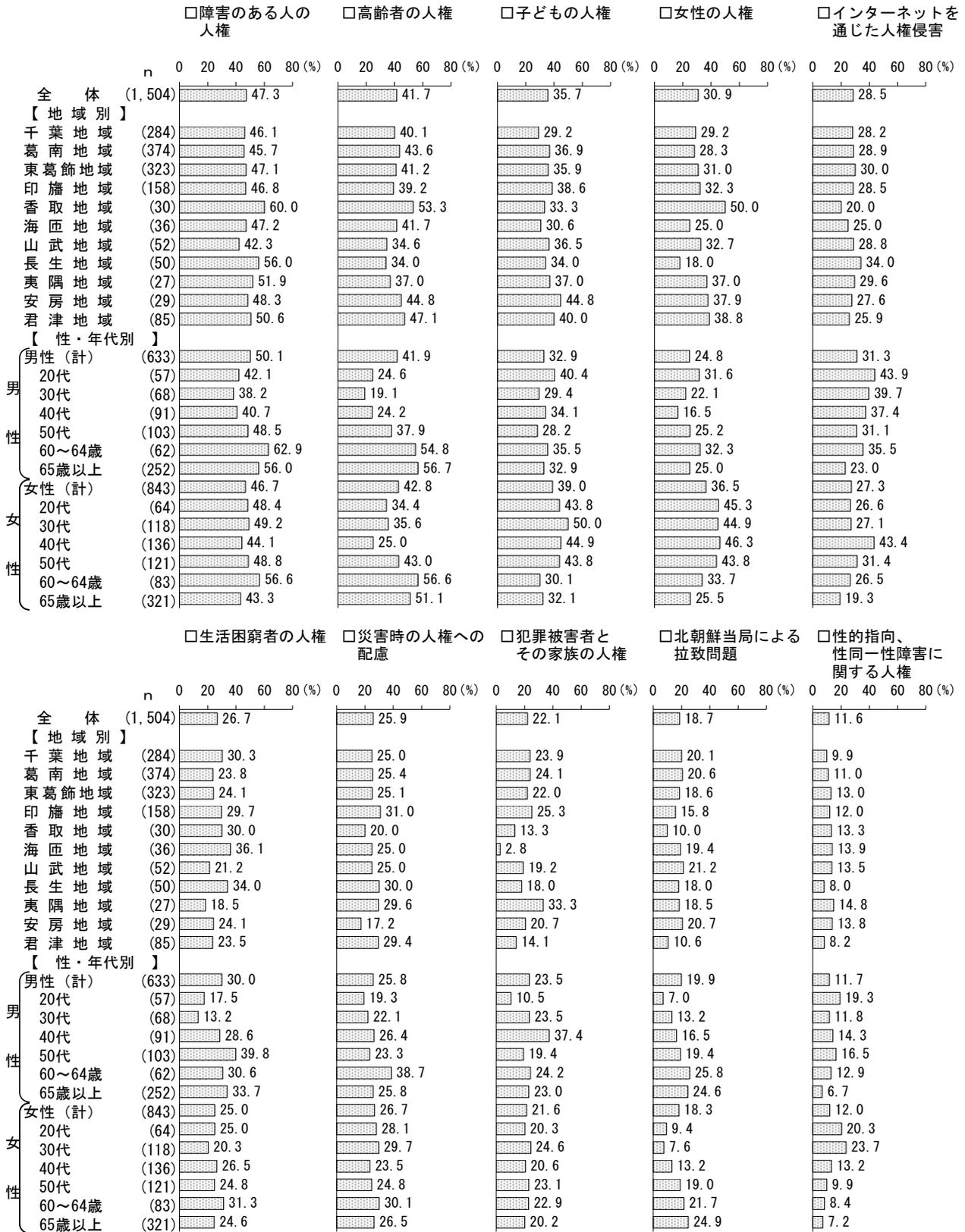
地域別にみると、「女性の人権」が“香取地域”(50.0%)で5割と他の地域に比べて高くなっている。(図表9-8)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「障害のある人の人権」は男性60~64歳(62.9%)で6割を超えて特に高い。「高齢者の人権」は男女ともに60~64歳、65歳以上で5割以上と高くなっている。

「子どもの人権」は、女性30代(50.0%)で5割、「女性の人権」は女性の20代~50代で4割台半ば、「インターネットを通じた人権侵害」は男性20代(43.9%)、女性40代(43.4%)で4割台半ばと高くなっている。(図表9-8)

<図表9-8> 今まで以上に啓発すべき人権問題（複数回答）／地域別、性・年代別（上位10項目）

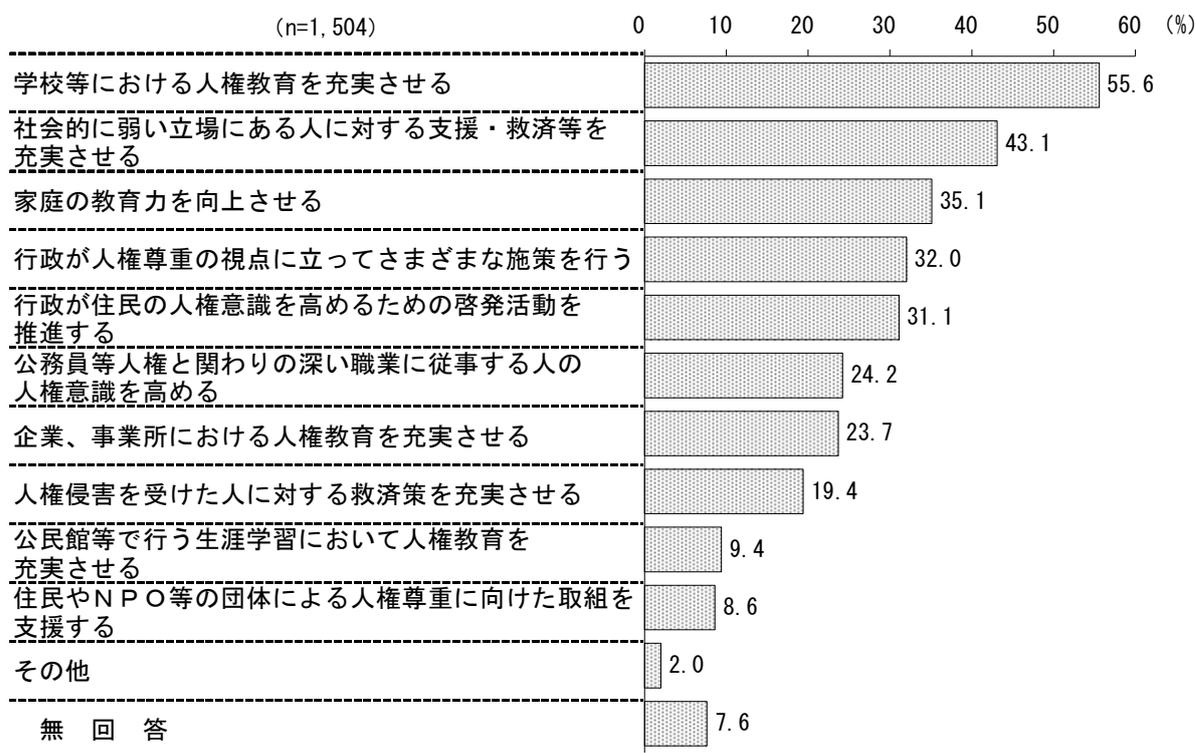


(5) 人権が尊重される社会を実現するために必要な取組

◇「学校等における人権教育を充実させる」が5割台半ばと最も高い

問41 あなたは、人権が尊重される社会を実現するために、今後、千葉県においてどのような取組が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

<図表9-9>人権が尊重される社会を実現するために必要な取組(複数回答)



人権が尊重される社会を実現するために、今後、千葉県において必要な取組は「学校等における人権教育を充実させる」(55.6%)が5割台半ばと最も高く、以下、「社会的に弱い立場にある人に対する支援・救済等を充実させる」(43.1%)、「家庭の教育力を向上させる」(35.1%)、「行政が人権尊重の視点に立ってさまざまな施策を行う」(32.0%)、「行政が住民の人権意識を高めるための啓発活動を推進する」(31.1%)と続いている。(図表9-9)

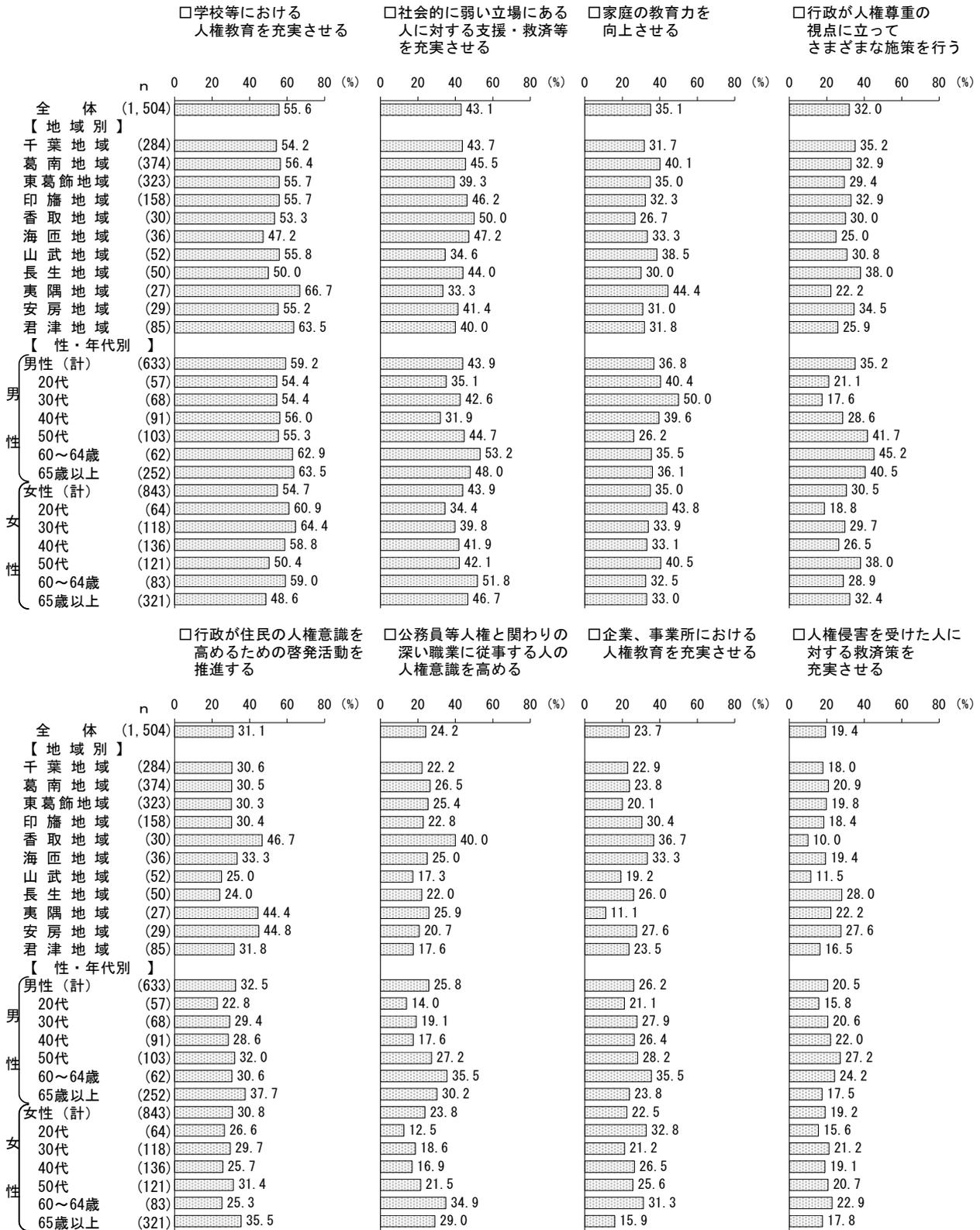
【性・年代別】

性・年代別にみると、「学校等における人権教育を充実させる」は女性30代(64.4%)、男性65歳以上で6割台半ばと特に高い。

「家庭の教育力を向上させる」は男性30代(50.0%)で5割、「行政が人権尊重の視点に立ってさまざまな施策を行う」は男性60~64歳(45.2%)で4割台半ば、「行政が住民の人権意識を高めるための啓発活動を推進する」は男性65歳以上(37.7%)で約4割と、他の年代に比べて高くなっている。

(図表9-10)

<図表9-10>人権が尊重される社会を実現するために必要な取組（複数回答）
 ／地域別、性・年代別（上位8項目）



このほかに、「人権問題について」やここまでの質問（問37～問41）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、105人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■ 「人権問題について」の自由回答（抜粋）

○家族と人に対する思いやり、命の大切さ、人のいたみ、親がきちんと教えるべきだと思う。

（女性、50代、千葉地域）

○家庭内での教育＝躾、学校等における教育、社会における実践哲学のうち、一番基本で初期に必要な躾がおろそかになっている。いま一度、有識者等により躾の大切さ、家庭内への普及について検討、実施する必要があると思います。（男性、65歳以上、葛南地域）

○人権尊重も大事な事ですが、まずは人間形成が一番と思います。個々の人間が心豊かになれば、自然に人権を守る様になり、尊重する様になるのではと思います。（女性、20代、香取地域）

○無知無学、自身が経験した事のない事に対して偏見や差別的発言を受ける事は非常に辛い事です。このような事がない様、家庭や学校、社会でこれらの問題に関して啓蒙活動を実践し、問題解決に近づけてほしいと思います。（男性、40代、葛南地域）

○立場の弱い人には周りの人がよりそってあげるとか、助け合う事が必要だと思う。

（女性、60～64歳、君津地域）

○人権に関しては、人権教育等が重要であり、様々な機会の人権について学び考える体制作りが大切と考える。

（男性、50代、海匝地域）

○人権について子供達がしっかりとした考え方ができるようにしていくことが大事だと思う。

（女性、60～64歳、夷隅地域）

○幼少期からの継続した教育で考えさせる、気づかせることが必要と思います。社会、学校、家庭の連携を要することかと。

（女性、65歳以上、無回答）